

学生便覧 2024年度  
B2024-4-5

福祉総合学部

福祉総合学科 子ども福祉コース

# 保育士 国家資格

# 保育士国家資格

(福祉総合学部 福祉総合学科子ども福祉コース)

## I 保育士とは

保育士は、一般に保育所などの児童福祉施設やこども園において子どもの保育を行う者であり、平成 15 年 11 月の改正児童福祉法施行により国家資格となった。児童福祉法第 18 条の 4 によって、都道府県知事の登録を受け、「保育士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、児童の保育及び児童の保護者に対する保育に関する指導を行うことを業とする者」と定義されている。

保育士が働く職域には、公立や民間の保育所をはじめ、こども園、児童養護施設や障害児入所施設などの児童福祉施設、地域の子育て支援施設、また、事業所内（企業や病院など）保育施設などがある。

## II 保育士をめざすには

本学の福祉総合学部福祉総合学科子ども福祉コースは、指定保育士養成施設である。本学子ども福祉コースで、厚生労働省指定科目を要件にない全て単位修得すると、卒業と同時に保育士国家資格を修得することができる。

1. 本学の子ども福祉コースの目的は、本学の建学の理念のもと、指定保育士養成施設における専門的な学術研究を通して、国内及び国際社会において子どもの健全な成長を支える保育に貢献する人材を養成することである。
  2. 子ども福祉コースの履修を希望するものは、入学年度の授業開始までに、所定の子ども福祉コース登録届を、福祉総合学部事務室に提出しなければならない。
  3. 子ども福祉コースへの編入・転入はできない。
  4. 保育士の国家資格修得に係る厚生労働省指定科目は別表の通りである。要件を全て満たさなければ保育士の国家資格は修得できないので、留意すること。
  5. 保育実習及び保育実習指導の履修については、別に定める履修要件等を満たす必要がある。保育実習の諸手続きや詳細は、保育実習説明会において説明する。必ず説明会等には出席し、手続きの漏れや間違いがないようにすること。なお、保育実習の実習費は、実習年度に、別に定める額を納入しなければならない。
- \* 社会福祉士国家資格の修得もあわせて希望する場合は、国家試験説明会に必ず出席すること。
- \* 本学の福祉総合学部福祉総合学科子ども福祉コースに所属しないで、保育士の資格修得を目指す学生は、一定の受験資格を満たし、各都道府県で実施する保育士試験を受け合格することで、国家資格を修得することができる。

(別表)

指定保育士養成課程に関する科目

告示による教科目			対応する本学開設科目				
系列	教科目	単位数	科目名	単位	配当年次	備考	
教養科目	外国語、体育以外の科目	6以上	デジタルアプリA	2	1	「デジタルアプリA・B」「Fundamentals of English I」「生涯スポーツ概論」「スポーツ科学A・B」を含む10単位以上選択必修	
			デジタルアプリB	2	1		
			ジェンダーと福祉社会	2	1		
			サステイナブル社会論	2	1		
外国語	2以上	Fundamentals of English I	2	1			
		Oral English for Children A	2	1			
体育		1	生涯スポーツ概論	2	1		
		1	スポーツ科学A スポーツ科学B	1 1	1 1		
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	2	保育原理	2	2		
		2	教育原理	2	1		
		2	子ども家庭福祉	2	1		
		2	社会福祉	2	1		
		2	子ども家庭支援論	2	3		
		2	社会的養護 I	2	2		
		2	保育者論	2	1		
	保育の対象の理解に関する科目	2	保育の心理学	2	1		
		2	子ども家庭支援の心理学	2	2		
		1	子どもの理解と援助	1	2		
		2	子どもの保健	2	2		
		2	子どもの食と栄養	1 1	2 2		
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	2	保育・教育課程論	2	2	
			1	保育内容総論	1	2	
			5	保育内容演習(健康) 保育内容演習(人間関係) 保育内容演習(環境) 保育内容演習(言葉) 保育内容演習(表現)	1 1 1 1 1	2 2 3 3 3	
		保育内容の理解と方法	4	保育の表現理解(音楽)A	1	2	
				保育の表現理解(音楽)B	1	2	
				保育の表現理解(造形)A	1	2	
				保育の表現理解(造形)B	1	2	
				保育の表現理解(体育)A	1	2	
		乳児保育 I 乳児保育 II 子どもの健康と安全 障害児保育	2 1 1 2	乳児保育	2	2	
				乳児保育演習	1	2	
				子どもの健康と安全	1	2	
				特別な保育ニーズの理解と支援A	1	2	
				特別な保育ニーズの理解と支援B	1	2	
				社会的養護 II	1	2	
				子育て支援	2	3	
	保育実習	4 2	保育実習(保育所) I	2	2		
			保育実習(施設) I	2	3		
			保育実習指導(保育所) I	1	2		
総合演習	2	保育実践演習	1 1	4 4			
		保育・教職実践演習A 保育・教職実践演習B	1 1	4 4			
選択必修科目	保育の本質・目的に関する科目	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	地域福祉の理論と方法 I	2	2	15単位以上必修
				地域福祉の理論と方法 II	2	2	
				社会学	2	1	
				教育社会学	2	1	
	保育の対象の理解に関する科目			障がい児・者福祉サービス	2	1	
				心理学	2	1	
				臨床心理学	2	2	
				保育実践と表現A	1	3	
				保育実践と表現B	1	3	
	保育の内容・方法に関する科目			子どもの生活と遊びA	1	3	
				子どもの生活と遊びB	1	3	
				地域ボランティア研修	2	1	
				保育内容指導法	2	2	
保育実習	2 1 2 1	保育実習(保育所) II	2	3			
		保育実習指導(保育所) II	1	3			
		保育実習(施設) II	2	3			
		保育実習指導(施設) II	1	3			

※保育士指定科目を履修し、福祉総合学科を卒業した学生は、社会福祉主事、児童指導員の各資格を修得できる。ただし、これらの資格は、専門機関・施設で担当職員として任用された後に有効となる任用資格である。

履修モデル（保育士資格・幼稚園教諭免許）

科目群	1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通基盤科目群	アカデミック・スキルズ①★ Fundamentals of English I② ★* デジタルアプリ A②★* デジタルアプリ B②★* データサイエンス A② ★ スポーツ科学 A①* スポーツ科学 B①* 社会学②# 心理学②# 日本国憲法②+ 域学共創プロジェクト E②	生涯スポーツ概論 ②* (任意の全学部共通基盤科目内の語学科目 1科目)② ★		
キャリア形成科目群	基礎ゼミ①★ 福祉グローバル基礎研修① ★ 地域ボランティア研修②*	福祉グローバル研修②	ゼミナール A① ★ゼミナール B ①★ ゼミナール C① ★ゼミナール D ①★	ゼミナール E① ★ゼミナール F ①★ ゼミナール G① ★ゼミナール H ①★
専門基礎科目群	ジェンダーと福祉社会②*			
専門科目群	Oral English for Children A ②* 幼児教育原理②* 保育者論②* 保育の心理学②* 教育社会学②* 音楽入門A①* 音楽入門B①* 子ども家庭福祉②# 社会福祉②#	子どもの理解と援助① *保育・教育課程論② * 保育内容総論①* 保育内容演習(健康)①* 保育内容演習(人間関係) ① * 保育の表現理解(音楽)A ① * 保育の表現理解(音楽)B ① * 保育の表現理解(造形)A ① * 保育の表現理解(造形)B ① * 保育の表現理解(体育)A ① * 保育の表現理解(体育)B ① * 特別な保育ニーズの理解 と支援 A①* 特別な保育ニーズの理解 と支援 B①* 保育内容指導法②* 保育原理②# 社会的養護②# 子ども家庭支援の心理学② # 子どもの保健②# 子どもの食と栄養A① #子どもの食と栄養B ①#乳児保育②# 乳児保育演習①# 子どもの健康と安全① #社会的養護演習①# 保育実習(保育所)I ②# 保育実習指導(保育所)I ① # 子どもの生活と社会②+	保育内容演習(環境)①* 保育内容演習(言葉)①* * 保育内容演習(表現)①* 保育実践と表現A①* 保育実践と表現B①* 子どもの生活と遊びA①* 子どもの生活と遊びB①* 幼児国語②* 子ども家庭支援論②# 保育実習(施設)I ②# 保育実習指導(施設)I ①# 保育実習(保育所)IIまたは 保育実習(施設)II ②# 保育実習指導(保育所)IIま たは保育実習指導(施設)II * 幼児文化論②+ 子どもの発達と相談②+ 幼児教育研究(遊びの援助) 幼児教育方法論②+ * 子どもの人間関係と観察②+ 特別支援保育②+ 子どもの権利と福祉②+	地域における子育て支援A ①* 地域における子育て支援B 保育・教職実践演習A①* 保育・教職実践演習B①* 教育実習(事前及び事後指導 を含む)⑤+
年次単位数	41	42	35	13
累積単位数	41	83	118	131

○のなかの数字は単位数を表す。

★印を付した科目は学部の必修科目である。

\*印を付した科目は保育士資格・幼稚園教諭 1 種免許両方の関連科目である。

#印を付した科目は保育士資格関連科目である。

+印を付した科目は幼稚園教諭 1 種免許関連科目である。

※保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)と保育実習Ⅱ(施設)・保育実習指導Ⅱ(施設)はいずれかを選択すること。

保育士資格・社会福祉士受験資格修得履修モデル

科目群	1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通基盤科目群	アカデミック・スキルズ①★	生涯スポーツ概論②*		
	Fundamentals of English I②★*	(任意の全学部共通基盤科目内の語学科目1科目)②★		
	デジタルアプリA②★*			
	デジタルアプリB②★*			
	データサイエンスA②★			
	スポーツ科学A①*			
	スポーツ科学B①*			
	社会学②#			
	心理学②#			
	日本国憲法②+			
	域学共創プロジェクトE②			
キャリア形成科目群	基礎ゼミ①★	福祉グローバル研修②	ゼミナールA①★	ゼミナールE①★
	福祉グローバル基礎研修①★		ゼミナールB①★	ゼミナールF①★
	地域ボランティア研修②*		ゼミナールC①★	ゼミナールG①★
			ゼミナールD①★	ゼミナールH①★
専門基礎科目群	ジェンダーと福祉社会②*			
専門科目群	Oral English for Children A②*	子どもの理解と援助①*	保育内容演習(環境)①*	地域における子育て支援A①*
	幼児教育原理②*	保育・教育課程論②*	保育内容演習(言葉)①*	地域における子育て支援B①*
	保育者論②*	保育内容総論①*	保育内容演習(表現)①*	保育・教職実践演習A①*
	保育の心理学②*	保育内容演習(健康)①*	保育実践と表現A①*	保育・教職実践演習B①*
	教育社会学②*	保育内容演習(人間関係)①*	保育実践と表現B①*	教育実習(事前及び事後指導を含む)⑤+
	音楽入門A①*	保育の表現理解(音楽)A①*	子どもの生活と遊びA①*	
	音楽入門B①*	保育の表現理解(音楽)B①*	子どもの生活と遊びB①*	
	子ども家庭福祉②#	保育の表現理解(造形)A①*	幼児国語②*	
	社会福祉②#	保育の表現理解(造形)B①*	子ども家庭支援論②#	
		保育の表現理解(体育)A①*	保育実習(施設)I②#	
		保育の表現理解(体育)B①*	保育実習指導(施設)I①#	
		特別な保育ニーズの理解と支援A①*		
		特別な保育ニーズの理解と支援B①*	保育実習(保育所)II	
		保育内容指導法②*	または	
		保育原理②#	保育実習(施設)II②#	
		社会的養護②#		
		子ども家庭支援の心理学②#	保育実習指導(保育所)II	
		子どもの保健②#	または	
		子どもの食と栄養A①#	保育実習指導(施設)II	
		子どもの食と栄養B①#	幼児文化論②+	
		乳児保育②#	子どもの発達と相談②+	
		乳児保育演習①#	幼児教育研究(遊びの援助)	
		子どもの健康と安全①#	幼児教育方法論②+	
		社会的養護演習①#	子どもの人間関係と観察②+	
		保育実習(保育所)I②#	特別支援保育②+	
		保育実習指導(保育所)I①#	子どもの権利と福祉②+	
		子どもの生活と社会②+		
年次単位数	39	42	35	13
累積単位数	39	81	116	129

○のなかの数字は単位数を表す。

★印を付した科目は学部の必修科目である。

\*印を付した科目は保育士資格・社会福祉士受験資格両方の関連科目である。

#印を付した科目は保育士資格関連科目である。

+印を付した科目は社会福祉士受験資格関連科目である。

※保育実習II(保育所)・保育実習指導II(保育所)と保育実習II(施設)・保育実習指導II(施設)はいずれかを選択すること。

※社会福祉士指定科目への読み替え科目(次頁)を確認すること。

子ども福祉コース 社会福祉士指定科目対応表

法令指定科目（厚生労働省）	対応する本学開設科目			子ども福祉コース読み替え科目	
科目名	科目名	単位	履修年次	科目名	単位
①医学概論	医学概論 I	2	1		
②心理学と心理的支援	心理学	2	1	※心理学	2
③社会学と社会システム	社会学	2	1	※社会学	2
④社会福祉の原理と政策	社会福祉原論	2	1	社会福祉	2
	福祉政策	2	1		
⑤社会福祉調査の基礎	社会調査	2	2	※社会調査	2
⑥ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職 I	2	1		
⑦ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	ソーシャルワークの基盤と専門職 II	2	1		
⑧ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法 I / II	2	2		
⑨ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワークの理論と方法 III / IV	2	2		
⑩地域福祉と包括的支援体制	地域福祉の理論と方法 I / II	2	2		
⑪福祉サービスの組織と経営	社会福祉経営	2	2		
⑫社会保障	社会保障論 I / II	4	2		
⑬高齢者福祉	高齢者福祉サービス	2	1		
⑭障害者福祉	障がい児・者福祉サービス	2	1		
⑮児童・家庭福祉	子ども家庭福祉論	2	1	子ども家庭福祉	2
⑯貧困に対する支援	貧困に対する支援論	2	2		
⑰保健医療と福祉	医療ソーシャルワーク論	2	2		
⑱権利擁護を支える法制度	権利擁護と成年後見制度	2	2		
⑲刑事司法と福祉	司法福祉	2	2		
⑳ソーシャルワーク演習	ソーシャルワークの基礎	1	1		
㉑ソーシャルワーク演習（専門）	ソーシャルワーク演習 I	1	3		
	ソーシャルワーク演習 II	1	3		
	ソーシャルワーク演習 III	1	4		
	ソーシャルワーク演習 IV	1	4		
㉒ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導 I	1	3		
	ソーシャルワーク実習指導 II	1	3		
	ソーシャルワーク実習指導 III	1	4		
㉓ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習 I	6	3		
	ソーシャルワーク実習 II	2	4		

※のついた科目は、全学共通基盤科目群の科目として設置している。

・社会福祉士受験資格の取得を目指す子ども福祉コースの学生は、上表を参照しながら計画的に履修し単位取得すること。